

カトリック河原町教会だより

2012年12月

ご降誕おめでとうございます



カトリック河原町教会のクリスマス

12月16日(日) 15時 クリスマス チャリティー コンサート

12月24日(月) 18時30分 クリスマス市民の集い

21時 主の降誕夜半ミサ

12月25日(火) 7時 / 10時半 主の降誕ミサ

主の降誕

12月25日は主の降誕の祭日です。降誕節は1月13日の主の洗礼の祝日まで続きます。

2千年前、イスラエルの人々はローマ帝国の圧政の中で貧しく苦しい生活を強いられ、そこから自分たちを救ってくれる救い主を待ち望んでいました。そこに神は、静かな方法で、一人の人間となってこの世に入ってきました。ベツレヘムで、宿屋には泊まるところがなかったため、貧しい馬小屋の飼い葉桶の中に横たわる乳飲み子としてお生まれになったのです。全能の神である方が、人々を救うため、あえて人間となられ、それも最も小さく、低く、か弱く、自分ひとりでは何一つできない無力な幼子とされました。そこには、強さ、豊かさ、能力、立派さなどはまったくなく、弱さ、貧しさ、無力



さ、小ささだけしかありません。それは、どのような人でも畏れなく、幼子イエスに近づくことができるようになるためです。

神の御子が、無力な幼子として、家畜を養うための餌を入れる飼い葉桶にその身を置かれたのは、わたしたちを養うための食べ物、わたしたちを生かすためのいのちとなられるためでした。神はわたしたち一人ひとりをお愛するがゆえに、このようにしてわたしたちの中に入って来られたのです。それは、神のわたしたちへの限りない愛の現れであり、ひいてはイエスの十字架上の姿、わたしたちが今も祝っているミサへと重なっていきます。神の御子が人となられたのは、実にわたしたち人間を神の子とするためだったのです。

691名の集い！ 第33回京都南部ウォークン レポート

11月3日(土)第33回京都南部ウォークンが開催されました。9時半から河原町教会聖堂で開会式が行われました。今年の支援金は東日本大震災被災者支援およびアフリカのルワンダ国NGOムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクトに贈られます。各教会学校の子どもたちをはじめ、アヴェ・マリア幼稚園の園児、聖母学院、ノートルダム女学院、洛星中学などの生徒やご家族等633名が参加、スタッフ58名と合わせて691名が集いました。



和気あいあいのチャリティー ウォーク

(三頁から続く)

結婚誓約更新ミサは行わない。

(配偶者が亡くなられた方、未婚の方への配慮。一方で行事が減るのは教会の活性化を妨げるのではないかという意見もあった。)

・来年度予算提出締切日 十一月十八日。

各部報告事項

▼典礼部

・祭壇裏の水道・下水管が詰まり臭いがしている。

▼広報部

・ホームページ担当 嶋崎晴信・神藤牧
・部会活動専用の掲示板設置を検討する。

▼教育部

・土曜学校 十一月十五日 ミサ後、終業式、クリスマス会

・中高生会 二〇一三年三月十四日 洛東ブ
ロック中高生の交流会

その他

・非常時マニュアル作成

避難経路を示した図面を聖堂内何カ所かに掲示する。聖堂整理担当者に非常口の場所を認知してもらおう。

司祭紹介

ルカ ホルスティング 神父

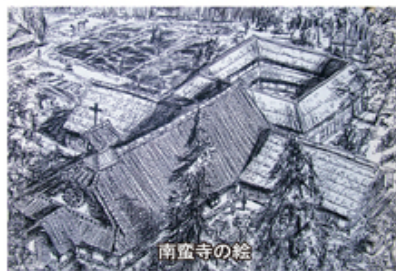
プロフィール

1931年10月21日 オランダ生まれ
 1958年 3月16日 司祭叙階
 (於:フランシスコ会オランダ管区
 本部修道院)
 1959年 2月 8日 来日
 2004~2010年フランシスコ会関西
 地区長
 2008年 3月 司祭叙階50年金祝ミサ
 現在司祭として奉仕されていること
 ・京都南部地区京丹ブロック
 協力司祭
 ・河原町教会英語ミサ 協力
 ・大阪教区 協力司祭

◆来日されて53年になります。この間の奉仕の状況は

来日後、北海道留辺(ルベシヘ)教会(現在の北見教会)に着任しました。第2バチカン公会議の精神である「社会とともに歩む教会」を目指し、北見地区に幼稚園(マリア園)や北見工業大学の学生を対象とした北見学生センター、特別養護老人ホーム「光の園」等を開設。資金の2/3が国からの補助金で、残りの資金は地元の信者が中心になって集めました。

北見で約20年奉仕し、北見の若者が司祭になったのを機に、関西地区



南蛮寺の絵

に異動。伏見教会で奉仕の後、1986年、秀吉時代の南蛮寺の跡地付近の京町屋を買い取り、祈りの家として「フランシスコの家」を開設しました。2004年にはフランシスコ会関西地区長に就任し、大阪で聖フランシスコ会の運営する福祉法人諸施設の理事長として奉仕しました。

◆司祭として思うことは

今年は日本26聖人殉教から150周年にあたる節目の年です。6名のフランシスコ会士が殉教しています。死をも恐れずに信仰を守り続けた人々の生き方は、わたしたちに大きな示唆を与えています。また、現在司祭や修道者の召命の減少に直面しています。これからは信徒が宣教に果たす役割がますます大きくなっていきます。司祭がない中で、信徒たちが信仰を継承していった歴史の中に、現代の状況を克服する大きなヒントが隠れているように思います。フランシスコ会発行の『聖火』第200号で溝部司教様と長谷川潤フランシスコ会日本管区長が「キリシタン時代の信徒の役割」の中でも語っておられます。

◆信徒のみなさんへのメッセージ

皆さんは堅信の秘跡によって聖霊を授かっているのですから、福音の言葉を通して、イエス様の考え、価値観に基づく生き方を認識し、身につけてください。人にはそれぞれの役割があります。社会人には社会人としての、結婚して家族となれば家族の役割がありますが、その根底にみんなのために命を与えられているとの思いで奉仕する日々をすごしていますか。日々の生



フランシスコの家で

活の中で、お互いの関わりを大切にしてください。例えば、赤ん坊がミサ中に泣きじゃくっているのを、迷惑顔で睨みつけたりしていませんか。赤ん坊は一番弱いみんなの共有の宝ではありませんか。

私の父は第2次世界大戦当時、ナチのユダヤ人狩りから逃げてきたユダヤ人を家の床下にかくまったことがありました。見つかる私たち家族全員も命がありません。教会で聖体拝領する姿を見かけたことがない父ですが、命がけで弱者を救うということの意味を、身を持って教えてくれたのです。

◆これからの神父様の奉仕は

キリシタン時代のフランシスコ会の活動について、京都府医師会の「京都の医学史」にも詳しく書かれています。なぜ医学史なのかと言いますと、アッシジの聖フランシスコの影響もあって、当時のフランシスコ会は救ハンセン病に力を入れ、活動を行っていました。今、「フランシスコの家」は南蛮寺の跡地付近にあります。まだ計画の段階ですが、この地が京都巡礼の地となるよう願っています。

河原町教会十一月評議会報告

報告事項

▼大日山墓地清掃

十月二十八日(日)は雨天中止となり、十一月四日(日)十時半ミサ後に行つた。

協議事項

▼二〇一二年度役員選出

十一月四日公示 十八日立候補締切
 十二月一日・二日投票
 役員五名中三名改選

▼十二月行事

・待降節黙想会

十五日(土) 十時~十六時

指導 溝部司教様

・クリスマスチャリティコンサート

十六日(日) 十五時開演

東日本大震災復興支援

入場料 千円 詳細はポスター参照

・クリスマス市民の集い

二十四日(月・休) 十八時半 前庭等飾り付けは昨年通り。前庭アーチ・馬小屋設置を十二月一日か二日に行う。

・年末年始ミサ

二十五日(火) 七時 十時半

(十二時英語ミサ、夕方のミサはなし)

一月一日(火) 七時 十時半

(十二時英語ミサ、夕方のミサはなし)

正月三が日の夕方のミサはなし

▼二〇一二年度決算報告と二〇一三年度活動計画・予算

決算報告 維持費・ミサ献金とも昨年より少し減少の見込み。

・活動計画

復活祭・被昇天・降誕祭準備礼拝は、予定

から外す。

から外す。

●2012年12月～2013年2月の行事予定●

(2013年1月、2月は予定です。変更の場合もあります。)

12/1	土	2013年度教会役員選挙投票日	
12/2	日	2013年度教会役員選挙投票日	評議会 12月例会
12/14	金	～22(土) 御降誕祭準備礼拝 6:30	
12/15	土	待降節黙想会 10:00～16:00	
12/16	日	クリスマス チャリティーコンサート 15:00	
12/23	日		教会美化デー
12/24	月	クリスマス市民の集い 18:30 主の降誕夜半ミサ 21:00	
12/25	火	主の降誕ミサ 7:00 10:30	
1/1	火	神の母聖マリア 元日ミサ 7:00 10:30	
1/6	日	主の公現	評議会 1月例会 14:00
1/20	日		河原町教会総会 10時半ミサ後
1/26	土		洛東ブロック会議(山科教会)
1/27	日	村上透磨神父様霊名のお祝い	
2/3	日		評議会 2月例会
2/13	水	灰の水曜日(大斎・小斎) 四旬節始まる	

お知らせ

東日本大震災復興支援

クリスマス チャリティーコンサート

12月16日(日)

15:00開演 (14:30開場)

カトリック河原町教会 聖堂

入場料 1,000円(小学生以下無料)

(入場料は東日本大震災復興支援として、全額
京都サポートセンターへ贈ります。ご支援を！)

主催 カトリック河原町教会

出演

初田茂子・初田章子(フルートデュオ) ノートルダム学院小学校合唱クラブ
チュッパチャップス(ゴスペル) 桑山彩子(パイプオルガン)
カトリック河原町教会聖歌隊

待降節黙想会 2012年12月15日(土) 10:00～16:00

指導司祭:溝部脩司教 /会場:河原町教会聖堂 /持物:聖書、筆記用具

主催 カトリック河原町教会 <詳しくは掲示版のポスターをご参照ください。>

◇郵送サービスのお知らせ

「河原町教会だより」を様々な事情で教会に来られない方々に郵送します。ご希望の方は送り先の名前と郵便番号、住所を教会事務室までお知らせください。

◇お願い:ご家庭で眠っている未使用の切手がありましたら、3階教会事務室までお願いします。「河原町教会だより」の郵送に使わせていただきます。

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00(英語)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30(主日のミサ)

信仰の学びの講座・集い

どなたでも自由に参加できます。

◆信仰入門講座◆

(場所は1階集会室)

火曜日 10:00 花井 拓夫 神父

19:15 ボアベール 神父

水曜日 10:00 村上眞理雄 神父

19:15 ボアベール 神父

19:00 花井 拓夫 神父

(3階 応接室)

金曜日 19:15 村上 透磨 神父

◆信徒養成講座◆

信仰をより深めたい信徒の方の

ための講座です。(月に1回)

担当司祭 北村 善朗 神父

テーマ「秘跡を学ぶ」

12/6(木) 14:00

2013年1/31(木) 14:00

2/21(木) 14:00

1階 集会室

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

◆聖書通読会◆

毎週金曜日 14:30～16:00

1階 集会室

主催 教育部

毎週1回金曜日、旧約聖書の創世記から始めて、新約聖書の黙示録まで、グループで輪読しながら全巻を読む集いです。

カトリック河原町教会だより 2012.12

発行:カトリック河原町教会 担当司祭:花井 拓夫 編集:河原町教会広報部

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町423 E-mail:kyoukaidayori@yahoo.co.jp

電話:075-231-4785 ファックス:075-211-8021 ホームページ: <http://kawaramachi3.com/>